

政界インタビュー

根本 匠氏

自民党・前衆議院議員

ねもと・たくみ 1951年福島県出身。74年東京大学経済学部卒、旧建設省入省。93年衆院初当選。厚生政務次官、内閣府副大臣、衆院経済産業委員長、内閣総理大臣補佐官(経済財政担当)、党少子化問題委員長、広報本部長、国会対策委副委員長、税制調査会幹事、政務調査会副会長等を歴任。衆院福島2区で当選5回、09年衆院選で惜敗。10年、東北志士の会を結成。郡山市防災対策アドバイザー



原発事故対策法要綱を提示

東日本大震災の復興へ向けて旧建設省出身で被災地が地元の根本匠前自民党衆議院議員・郡山市防災対策アドバイザーは被災地の経済再生のために「原発事故対策推進法要綱」を提案、その立法化の重要性を強調する。住宅や中小企業の二重ローン問題でも独自の施策提言を熱心に語っている。(文中敬称略)

東日本大震災後、郡山品まで幅広く風評被害にあつた市防災対策アドバイザーとしています。例えば、リース業で復旧・復興へ向けて積極的をやっている人の中古の機械な提案活動や法案作りなどが、放射線物質を心配する顧客からキャンセルされたという。客からキャンセルされたという。客からキャンセルされたという。客からキャンセルされたという。

二重ローン対応等を的確に

政策の本質を見極める能力、政策を作る力、総合調整能力が全くないといつても過言ではありません。福島では、校舎の表土を除去するという放射線物質対策を行いました。放射線物質対策を行いました。放射線物質対策を行いました。放射線物質対策を行いました。

質の拡散にもなる風評被害です。避難しないといわれた原簿から20キロ、30キロに位置する計画的避難監視区域などの外側でも、幅広く風評被害が出ています。たとえば、被書が出ています。たとえば、被書が出ています。たとえば、被書が出ています。

決しようといつのは大変に困難だと考えます。例えば、一定期間無利子とか、金利据置きとか言っても、私が金融再生問題と取り組んだ経験からいえば厳しいと思います。そこで、暫くは返済の義務の要らない資本を調達できる仕組みを考える必要があります。

断で使える資金があると良い、不良債権スキームを使って取りません。断で使える資金があると良い、不良債権スキームを使って取りません。断で使える資金があると良い、不良債権スキームを使って取りません。